

くしろ 市議会だより



「馬主来湖のながめ」 松本 智弘さん(音別中3年)

議会日程

11月臨時会

11/16

提案説明/委員会審査/
委員長報告/本会議採決

11/25

議会運営委員会

12月定例会

(会期12日間)

12/2

市政報告

提案説明

質疑・一般質問

12/5、6

質疑・一般質問

12/7~9

常任委員会審査

12/9

石炭対策特別委員会
廃棄物処理対策特別委員会

12/12

委員会採決

12/13

委員長報告

討論

本会議採決

釧路町への分水料金引き下げ問題

……会計改善策などの見解を町へ求める……

11月臨時会では、市設の中央卸売市場を地方卸売市場に転換する条例案などが原案どおり可決されました。
12月定例会では、新市の17年度予算案や、新年度からの公の施設の指定管理者の指定に伴う議案などのほか、密漁の罰則強化を求める意見書などが原案どおり可決されました。
本会議及び委員会では、釧路町への分水料金引き下げ問題、学校版ISOの取り組み、小中学校の米飯給食拡大、市立病院患者給食の一部民間委託化などについて論議がありました。

釧路町に供給している水道水の「分水料金」引き下げ問題について、旧釧路市議会9月定例会における議論経過と上下水道事業審議会の意見を踏まえ、新市の12月定例会に改めて見直し案が示されました。

見直し案は一点目として、将来的には釧路町の分水区域を市の給水区域化とすること。二点目として、給水区域化を前提とし、それに至るまでの経過措置として、現行1㎡当たり224円の分水料金を市の平均販売単価に相当する供給単価の190円とし、平成18年4月から適用すること。以上の2点をワンセットとして町に提案したいとの内容で、9月定例会に報告した分水料金引き下げ額70円を34円に変更するものでした。
これを受け委員会審査では、釧

路町との水道問題について、「分水区域の給水区域化」、「独自水源確保の考え方」、「水道事業会計の改善策」など5項目にわたり、町側の見解を求めるよう要請がありました。

これに対し市長は、釧路町が独自水源を確保して当市からの水道水の供給を取りやめた場合、市の年間料金収入の約一割、3億6千万円が減収となり、水道事業会計に大きな影響が生じることになる。このことから、当市の水道事業会計の健全性の維持と低廉な料金での市民サービス継続のために、将来的に給水区域化して一本化することを前提に、それまでの間の経過措置として分水料金の引き下げを提案するものである。委員会から出された要請事項は町へ伝えたいと答えました。

〔くしろ 菅野 猛 議員〕

〔問〕 音別地区の特別養護老人ホーム機能を含む多機能施設の整備について聞きたい。

〔答〕 多機能なサービス提供の面から社会福祉法人による整備が望ましい。国が示す施設整備基準等にも関係するが、今後、市の事業計画に位置づけ早期整備に努力したい。

〔自新ク 戸田 悟 議員〕

〔問〕 原油価格高騰による水産業界への支援策を聞きたい。

〔答〕 業界の要望を踏まえ、関係団体や自治体等と連携して、国に対し高騰対策を要望する。

〔共産党 大森昌子 議員〕

〔問〕 災害時における高齢者や障がい者への個別の支援計画が必要でないか。

〔答〕 一人一人の計画策定は難しい。今後、政府の避難支援ガイドラインを参考に、地域での支援体制のあり方を関係機関・団体と協議したい。

〔阿寒ク 松永征明 議員〕

〔問〕 農業後継者対策としての新規就農支援策を聞きたい。

〔答〕 旧3市町の後継者対策を一本化し、関係機関と連携して、受け入れ環境の整備など前向きに研究したい。

〔公明 月田光明 議員〕

〔問〕 小中学校の米飯給食の回数は、教育や食育の観点からも週3回に拡大できないか。

〔答〕 音別地区は実施済みで、釧路・阿寒地区は新年度から隔週で週3回に拡大したい。



米飯給食の配膳風景（青陵中学校）

〔市民連 千葉光雄 議員〕

〔問〕 釧路町との分水料金等の見直しは、町の方針を確認してから検討すべきでないか。

〔答〕 市の提案は、町からの協議要請を受け検討したもので、給水区域化を前提に分水料金を引き下げるという内容である。これは、町においても将来の市との関係について方向性の判断を伴うものと考ええる。

〔音別会 本城 洋 議員〕

〔問〕 音別地区の市立幼稚園と市立保育所を幼保一元化のモデルケースにできないか。

〔答〕 両施設の設置は制度や基準が異なるので、国の動向や先行事例を注視し検討したい。

〔共産党 石川明美 議員〕

〔問〕 障害者自立支援法成立による福祉サービスの利用者負担増に対し、市独自の軽減措置ができないか。

〔答〕 利用者の負担軽減や社会福祉法人の減免等、軽減措置や経過措置が設けられており、市独自の措置は難しい。

〔市政ク 藤原 厚 議員〕

〔問〕 時差出勤制度を積極的に活用できないか。

〔答〕 勤務時間の弾力的な運用は必要であり、他都市の先行事例を研究し、本市における導入方策を検討したい。

〔阿寒ク 吉田守人 議員〕

〔問〕 郷土を愛し、誇りに思う市民をたくさんつくるため、ふるさと教育に精通した講師を招き、勉強会や講演会を開催してはどうか。

〔答〕 多様な分野から幅広く人選し、市民が優れた話に接する機会を積極的に設けたい。

〔公明 逢坂和子 議員〕

〔問〕 阿寒・音別地区における子育てファミリーサポートセンター設置について聞きたい。

〔答〕 地域の実情把握に努めるとともに、実施主体の社会福祉協議会と連携し、PRや会員数の拡大を図りたい。

〔共産党 鈴木義澄 議員〕

〔問〕 音別地区の海光公営住宅の建替事業は、全ての建物が完了するまで継続されるのか。

〔答〕 今後策定する新市総合計画等で検討し、適切に建替計画を進めていきたい。



建替が進む海光公営住宅

〔答〕 今年度のモデル校の実施結果を踏まえ、全小中学校で18年度からの実施を検討する。

〔共産党 梅津則行 議員〕

〔問〕 道内の発達障害者支援センターから専門の医師を市へ派遣要請できないか。

〔答〕 支援センター等と連携し、年に複数回の派遣に向け努力したい。

〔くしろ 黒木 満 議員〕

〔問〕 炭鉱技術海外移転事業の19年度以降の継続実施に向けた対策を聞きたい。

〔答〕 18年2月までに事業継続に向けた基本構想案を取りまとめ、国などの関係機関へ強力に要請したい。

〔市民連 渡辺慶蔵 議員〕

〔問〕 公共施設の建設に積極的に地元産材を活用できないか。

〔答〕 地産地消や郷土愛の観点からも大切であり、可能な限り要請する。

〔共産党 松永俊雄 議員〕

〔問〕 市有施設のアスベスト除去等の年次計画と取り組みを聞きたい。

〔市民連 宮田 団 議員〕

〔問〕 学校版ISOの実施校を拡大できないか。

〔答〕 学校や利用頻度の高い施設から優先的に早期に実施できるように、予算編成の中で検討する。

建設常任委員会

新釧路市の除雪 旧3市町の体制を継続

新市の除雪体制について、阿寒や音別地区は十分なのか。昨冬のような阿寒湖畔の大雪に対しては、どのような対応を考えているか質問がありました。

理事者は、基本的に合併前と同じ体制を継続することとしているが、積雪時の出動基準は統一した。パトロールや苦情受付体制は、今冬状況把握した上で、旧市域並みに整えたい。また、雪の多い阿寒湖畔は市道が狭いことな



グレーダによる除雪作業

どもあり、地域性を考慮した排雪体制を検討していきたいと答えました。

総務文教常任委員会

スクールガードの活動により 地域の安全対策を充実

道教委は今年度、市を実施地域に指定し、スクールガード養成活用事業を行っているが、来年度以降の活動について、市教委としてどう考えているか質問がありました。

理事者は、スクールガードに委嘱された方には、基本的な防犯の知識や実技について、道教委主催の養成講習を受講後、各小学校区を巡回し危険箇所を確認するなど、活動結果を報告してもらう。来年度以降は、この報告を基にして、地域の安全対策の取り組みにつなげていきたいと答えました。

民生福祉常任委員会

病院給食の一部委託化 食材購入は地元業者で

市立病院患者給食の選択メニュー制の18年度導入に当たり、一部民間委託が開始されるが、食材の納入業者選定に

ついて、地元業者のビジネスチャンスの公平化は図られるのか質問がありました。

市長は、食材の購入に当たっては、地元業者から調達することを契約の条件として明示することにした。業務委託については、地元業者と大手業者とを組み合わせることも、研究していきたいと答えました。



市立病院地下1階厨房

財政経済常任委員会

財政健全化に向け 有利な過疎債等を活用

過疎債の活用について、主に阿寒、音別地区に配分されるのか質問がありました。

理事者は、地区を限定して活用するという考え方はなく、市民にとって必要な事業を行う場合、他の起債に比べ有利な過疎債や合併特例債を積極的に活用していくことが重要であり、市全体の財政運営の健全化につながっていくものと認識していると答えました。

石炭対策特別委員会

炭鉱技術移転事業継続に向け 新たな事業の組み立てを検討

炭鉱技術海外移転事業について、NEDOの中間評価では、費用対効果等の問題が指摘されており、今後、国内受入研修よりもコストが安い、技術者の海外派遣研修のウエイトが増すことが考えられる。採炭継続のためには受入研修の拡大が重要であるが、どう考えているか質問がありました。

理事者は、相手国から自国での研修要望が多いことや、これまでと同じ事業の枠組みでは、国に対する説得力に欠けることから、受入研修とのバランスも考えながら、派遣研修に少し軸足を移した新たな

な事業の組み立てを検討したいと答えました。

廃棄物処理対策特別委員会

電気生ごみ処理機の購入補助 2力年で500台ずつを設定



電気生ごみ処理機販売コーナー(市内電器店)

電気生ごみ処理機の普及状況について質問がありました。理事者は、市の補助台数は12年度から現在まで137台で、今年度は500台を目標としている。普及拡大の要因は、減量懇談会の開催やごみ処理手数料の有料化などにより、市民のごみ問題への関心が高まったものと考えられる。来年度も目標台数を500台と設定し、生ごみ発生の抑制に継続して取り組んでいきたいと答えました。

平成17年第2回11月臨時会審議結果		○賛成 ×反対										
件名	審議結果	市民連合議員団	自由新政クラブ	くしろ自民クラブ	市政クラブ	公明党議員団	日本共産党議員団	阿寒クラブ	音別会	阿寒クラブ	音別会	
		(6)	(5)	(7)	(5)	(5)	(5)	(11)	(9)	(9)	(9)	
市長提出議案												
条例	制定条例	公設地方卸売市場事業の設置等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
契約	工事請負	地域イントラ基盤施設整備工事(475,650千円)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議長付議議案												
選挙	指名推選	選挙管理委員(岩淵雅子氏/小笠原寛氏/古澤友朗氏/太田政議氏)及び補充員(早川一石氏/鈴木勉氏/西山護氏/西塔正一氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	完了

平成17年第3回12月定例会審議結果		○賛成 ×反対 △継続審査										
市長提出議案												
予算	17年度予算	国民健康保険音別診療所事業特別会計(146,063千円)/音別歯科診療所事業特別会計(33,358千円)/動物園事業特別会計(183,659千円)/簡易水道事業特別会計(47,387千円)/下水道事業特別会計(1,006,232千円)/水道事業会計(3,430,116千円)/下水道事業会計(5,931,531千円)/中央卸売市場事業会計(79,668千円)/市設魚揚場事業会計(215,698千円)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		一般会計(67,134,269千円)/国民健康保険特別会計(11,805,278千円)/老人保健特別会計(10,841,899千円)/介護保険特別会計(5,169,860千円)/駐車場事業特別会計(113,219千円)/病院事業会計(10,012,321千円)/工業用水道事業会計(39,652千円)/港湾整備事業会計(1,496,472千円)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
条例	17年度補正予算	病院事業会計(患者給食業務委託費の債務負担行為)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
	制定条例	市長職務執行者の給与及び旅費に関する条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		山花公園オートキャンプ場条例	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
		一部改正条例 廃棄物の減量及び処理等に関する条例/児童館条例/牧場条例/火災予防条例/職員の給与に関する条例等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市道	認定	7路線(鶴ヶ岱/貝塚北/昭和西)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	廃止	8路線(昭和西)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事		功労者表彰について同意を求める件(大森昌子氏/酒巻勝美氏/佐藤勝秋氏/藤原厚氏/山崎見氏/淀川了一氏/渡辺慶蔵氏)/人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件(佐藤満里子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
その他	公の施設の指定管理者の指定の件	市民部の所管するコミュニティセンター、地区会館等45件/保健福祉部の所管する老人福祉センター、生活館等20件/経済水産部の所管する工業技術センター等11件/住宅都市部の所管する市営住宅、河畔駐車場等6件/都市建設部の所管する丹頂鶴自然公園/港湾部の所管するEGG等3件/生涯学習部の所管する市民文化会館、厚生年金体育館等7件/阿寒町行政センターの所管するマリモ展示観察センター等5件/以上計98件	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
		公設地方卸売市場業務規程/議決変更の件(市民活動センターの指定管理者の名称変更→特定非営利活動法人くしろ・わっと)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		訴えの提起(市営住宅の明渡し及び市営住宅使用料等の支払を求める訴え)	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議員提出議案												
意見書		森林・林業基本計画と地球温暖化防止対策の推進に関する意見書/建設業等の経営基盤の安定及び季節労働者の雇用と生活の安定を求める意見書/容器包装リサイクル法の見直しに関する意見書/密漁の罰則強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		真の「地方分権改革の早期実現」に関する意見書	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
		季節労働者冬期援護制度の存続・拡充を求める意見書	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願・陳情												
請願		密漁の罰則強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
陳情		季節労働者冬期援護制度の存続・拡充を求める意見書	○	×	○	○	○	○	○	○	○	採択
		若草地区会館改築に伴う予算措置に関する件	△	△	△	△	△	○	○	△	△	継続
議会に報告されたもの												
市長提出		専決処分報告2件(交通事故損害賠償額の決定等1件/物損事故損害賠償額の決定等1件)/株式会社釧路振興公社の経営状況説明書提出										完了



佐藤議員逝去

阿寒クラブの佐藤英雄議員が11月2日に急逝されました。2期6年余にわたり旧阿寒町の農業振興等に尽力し、3市町合併協議会委員としても活躍されました。慎んでご冥福をお祈りいたします。

本会議を生放送
2月定例会から、インターネットによる本会議の様態を中継する予定です。
なお、CATV(ケーブルテレビ)でもこれまでどおり放送します。公共施設では市

役所1階ロビー/市立総合病院1階待合室/まなぼと幣舞2階市民自由広場/コア鳥取/コアかがやき/鳥取支所の6カ所でご覧になれます。
議事を傍聴しませんか
市政を知る良い機会です。



個人・団体などで、お越しください。次の2月定例会は、2月28日(火)午前10時からの予定です。